

Global Awareness for Technology Implementation (GATI 9) 募集要項  
(東工大・チューラーロンコン大学合同の異文化課題解決型学習プログラム)

＝重要＝

・本プログラム参加にあたっては、必ず応募説明会に参加し、奨学金支給に関する資料の内容を把握し、家族・保証人及び指導教員の同意を得ること。

応募説明会および春の派遣報告会：2024年5月8日(水)@大岡山 W2-401 講義室  
12:40～13:10(説明会) / 13:10～15:05(春の派遣報告会)

奨学金支給に関する資料：<https://tokyotech.box.com/s/uuoc7v3kx5fuysxn759wsunikxdkeehk>

・感染症拡大、自然災害等の影響により、渡航が中止になる場合や、渡航開始後であっても本学の判断で途中帰国を指示する可能性がある。またその際に、**自己負担の渡航費用、キャンセル料等が発生すること**を了承の上、応募すること。

・以下の状況となった場合、渡航を中止する、また渡航期間或いは渡航先を変更することになる可能性がある。

(ア) 滞在(予定)地域が日本からの渡航者・日本人に対する入国制限措置及び入国・入域後の行動制限を発令した場合

(イ) 本学が危険と判断した場合

(ウ) 滞在(予定)地域の危険情報レベルが2以上になった場合

(参考:外務省 海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>)

(エ) 派遣先大学、機関等が受け入れを拒否した場合

・以下の大使館のURLには最新情報と、日本からの渡航者に対する各国・地域の入国制限措置及び入国後の行動制限が記載されているので、必ず確認すること。

在タイ国日本大使館：[https://www.th.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.th.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

**本年のプログラム(Global Awareness for Technology Implementation 9:GATI 9)のテーマ：**  
「Resilient city -レジリエントな街づくり(仮)-」

本プログラム(GATI 9)は、以下の三部で構成されている。

① **2Q:事前学習とタイでの海外研修**

7月中旬から事前学習を行う。タイの現地訪問(8月末～9月上旬)には、専門家による講義受講、サイトビジット、グループワーク等が含まれる。帰国後10月頃、海外派遣プログラム報告会で、その内容と成果を報告する。

② **3Q:チューラーロンコン大学学生との合同遠隔グループワーク及び講義**

10月～11月上旬に遠隔グループワークで調査結果の共有や相違点について議論を行い、12月の最終提案発表に向けた準備を行う。

③ **3-4Q:チューラーロンコン大学学生の本学訪問受け入れ及び最終成果発表**

12月中旬に、チューラーロンコン大学学生を東工大へ受入れて、専門家による講義や施設訪問などを行い、グループワークの成果として最終提案発表を行う。また、レポートを提出する。

【履修単位】合計:3 単位

① 学士課程: LAW.X373 「異文化グループワーク海外研修」(1 単位)  
修士課程: LAW.X453 ※修士 1 年生 ENT.G403  
「異文化グループワーク海外研修アドバンス」(1 単位)

② 及び③:  
学士課程: LAW.X359 「異文化グループワーク演習」(2 単位)  
修士課程: LAW.X431 ※修士 1 年は ENT.G404  
「異文化グループワーク演習発展」(2 単位)

**※3 単位とも履修すること。いずれか一方のみの履修は不可とし、応募資格がないものとする。**

#### 【応募資格】

1. 東工大正規課程学生(学士課程 2,3,4 年生, 修士課程の学生)で, 上記①, ②, ③すべてに**参加可能なこと**(全体スケジュール詳細は後述。③についての参加可能日は応相談。)
2. 国籍・性別・学年・学科・系・コース等は不問。  
現地で英語授業を聴講する程度の語学力を有していることが望ましい。
3. グローバル理工人育成コースに所属し, 以下の通りコース修了に向けた活動を行っている学生を優先する。
  - ・グローバル理工人育成コースの4つの教育プログラムの科目履修単位取得数が修了要件に近い。
  - ・ポートフォリオに必要事項(グローバル理工人育成コースの志望動機, 所属時のルーブリック等)を記入している。

\*グローバル理工人育成コースの所属・修了等の詳細については, 以下の URL を確認のこと。  
<http://www.ghrd.titech.ac.jp/>

**応募説明会: 5 月 8 日(水) プログラム説明会@ 大岡山西 2 号館 - W2-401 (W241)  
12:40-15:10**

【海外研修先】 タイ(バンコク, それ以外 1 都市訪問予定)

【渡航期間】2024 年 8 月 26 日(月)~9 月 5 日(木) (9 泊 11 日)

【費用】 約 200,000 円(予定)

(航空券代, 燃料サーチャージ, 空港税, 現地宿泊費等)

※現地での諸経費(食費等), ビザ代は上記の費用には含まれない。

※大学の指定する海外旅行保険に加入すること。

※航空券は, 各自手配。

現地長距離移動, 現地宿泊については, 本学が一括で手配。

【応募方法】T2form から申し込むこと

<https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/796623?lang=ja>

【募集人数】10 名程度 (最少催行人数 6 名に達しない場合, プログラムを中止する可能性がある。)

【選考方法】書類審査及び面接(面接は書類審査通過者のみに実施。)

【応募締切】2024 年 5 月 24 日(金) 午前 9:00 (T2Form への入力を完了すること)

\*応募に際しては, 申請書類に指導教員, またはアカデミックアドバイザーの承認を必ず得ること。その際, 応募説明会でも案内する以下の通知書類を必ず当該教員に確認いただくこと。

[http://www.ghrd.titech.ac.jp/gsec/wpcontent/uploads/2024/04/AA\\_approval\\_letter2024sm.pdf](http://www.ghrd.titech.ac.jp/gsec/wpcontent/uploads/2024/04/AA_approval_letter2024sm.pdf)

\*渡航先のビザ取得期間等を確認の上, 応募の可否を自身で判断すること。

【選考方法】書類審査及び面接

【面接予定日】2024 年 5 月 30 日(木), 31 日(金)大岡山キャンパス:対面予定

※6月4日(火)16時までにメールで連絡

【全体予定スケジュール】

①	奨学金書類説明会(奨学金支給対象者のみ)	6/12	水	12:40-13:20 @W8E-101
	海外安全オリエン	6/17	月	海外安全オリエン(東工大のみ)@ZOOM
	事前学習 1	6/26	水	時間・場所未定
	T2APPs による留学手続き説明会	7/3	水	12:40-13:30 @W241
	事前学習 2	7/10	水	12:40~15:00 :タイの概要・自己紹介・役割決め等(東工大のみ)@大岡山本館 M-101 (H116)
	事前学習 3	7/17	水	12:40~15:00 (東工大のみ)@大岡山本館 - M-101 (H116)
	事前学習	8月前半	水	東工大紹介の動画作成のためのワーク(学生のみ)
	事前学習 4	8/7	水	13:00-15:00 発表(東工大のみ)@ZOOM 15:00-17:00 顔合わせ・グループワーク(合同)@ZOOM
	事前学習 5	8/14	水	15:30-17:00 レクチャー@ZOOM
	事前学習 6	8/21	水	12:40~15:00 (東工大のみ)@大岡山本館 - M-101 (H116) 15:00-17:00 発表(CU)・グループワーク(合同)@ZOOM
	海外研修	8/26-9/5	-	訪タイ(講義・グループワーク, サイトビジット等)
②	遠隔グループワーク・講義	10/16	水	14:30-16:30:遠隔グループワーク及び講義
		10/23	水	
		10/30	水	
		11/6	水	
		11/13	水	
③	チューラー大学受け入れ・最終提案発表	12/16-12/20 (仮)		サイトビジット, グループワーク, 最終提案発表

この他に、10月開催の海外派遣プログラム報告会で、①について報告を行う。

【海外留学支援制度(協定派遣)について】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度(協定派遣)の支援対象であり、以下の要件を満たす者については、この制度により留学に係る費用の一部を奨学金(及び渡航支援金※)として支援する。

下記の奨学金の要件1.のみを満たさない場合(留学生※)については、東京工業大学基金より支援するが、その他の要件はJASSO 海外留学支援制度(協定派遣)同様である。

※ 国費外国人留学生については、国費外国人留学生(日本政府(文部科学省)奨学金)制度の規定により、本プログラムの為の支援はない。

## 奨学金額(JASSO 規定に基づく): 7 万円

### 奨学金の支給要件

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者(特別永住者を含む)。
2. 前年度の成績評価係数が 2.30 以上である者。

### [成績評価係数の算出方法]

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出(小数点第3位を四捨五入)

成績評価	100 ~ 80 点	79 ~ 70 点	69 ~ 60 点	59 点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

計算式:(「評価ポイント3の単位数」×3)+(「評価ポイント2の単位数」×2)+(「評価ポイント1の単位数」×1)+(「評価ポイント0の単位数」×0)/総登録単位数

※ 学士課程 1 年生の場合は、1Q の成績の成績評価係数を算出する。

3. 渡航を含め、31 日以上(説明会・事前学習等を含む)の国際教育に関わる活動に参加すること。また、必ず単位を取得すること。

31 日のうち本プログラムに関わる活動については、【事前・事後学習】を参照。

これとは別途、超短期海外派遣奨学金支給指定科目より、渡航前に実施される科目を 1 科目履修し、必ず単位を取得すること。

超短期海外派遣奨学金支給指定科目:<https://tokyotech.box.com/s/42e5yua92zlnauuo6555flvflsomikfv>

### 4. 奨学金の併給について

- 4-1. プログラム参加にあたり、本制度以外の奨学金を受ける場合、支給額が本制度による奨学金額を超えないこと。(本制度以外の奨学金等に航空券代等の渡航に関わる費用が含まれている場合は、その額を切り離れた上で月額換算し、支給額が本制度による奨学金額を超えないこと。)本制度以外の奨学金支給団体側が、併給を認めない場合があるのでしっかり確認すること。

※ 返済が必要な貸与型奨学金や学資ローンは含まれない。

- 4-2. JASSO 国内の奨学金「第一種・第二種奨学金」(貸与型)との併給は可能。

なお、留学期間中の貸与を休止する場合は、学生支援課経済支援グループに申し出、必要な手続きをとること。

- 4-3. JASSO 国内の奨学金「給付奨学金」との併給は認められない。留学期間中の給付を停止する場合は、本制度による奨学金支給を受けることができる。学生支援課経済支援グループに申し出、必要な手続きをとること。

5. 以下の家計基準を満たす場合には、本制度による奨学金に加えて、「渡航支援金」(16 万円)の支援対象となる可能性がある。

(家計基準)

家計支持者全員の収入・所得金額の合計が

給与所得のみの世帯:年間収入金額(税込)が 300 万円以下

給与所得以外の所得を含む世帯:年間所得金額(必要経費等控除後)200 万円以下

※ 家計支持者の収入・所得を証明する書類の提出が必要。取り寄せに時間がかかる場合もある為、対象となる可能性がある場合は、プログラム参加決定後すぐにグローバル教育実施室に申し出、必要書類を確認すること。

### 支援対象者決定までのスケジュールについて

6月4日(火) プログラム参加可否のメール通知時に、海外留学支援制度(協定派遣)または東京工業大学基金 支援可否を通知する。

※ 学士課程1年生の場合は、1Q成績公開後の判定となる為、6月24日(月)午後の通知となる。

### **特記事項**

- ◆ 海外留学支援制度(協定派遣)の支援を受ける場合、必要な手続きや提出物があるため、「支給対象者の為の書類説明会」に必ず参加し、案内する期日までに提出物を必ず提出すること。
- ◆ 支給要件を満たさない事が後日判明した場合、また、履修状況等により本学において単位付与出来ない場合には、奨学金の支給後であっても、奨学金を返納することになる。事前事後学習を含めたプログラム全体に主体的に参加すること。
- ◆ 本プログラムへの応募を検討する際は、必ず奨学金支給条件に関する資料を確認すること  
<<https://tokyotech.box.com/s/uuoc7v3kx5fuyxsn759wsunikxdkeehk>>

### **【問合せ先】**

アントレプレナーシップ教育機構 グローバル教育実施室(Taki Plaza B1F)

メールボックス:TP-004

電話:03-5734-3520 / email: [ghrd.sien@jim.titech.ac.jp](mailto:ghrd.sien@jim.titech.ac.jp)